



祝150周年 東彼杵町立彼杵小学校 学校だより

校訓：「強く 正しく 朗らかに」

学校教育目標：「ふるさとに愛着を持ち、心豊かにたくましく生きる彼杵っ子」

今年の合い言葉 「もっと！よく学び よく遊べ」

令和5年12月4日

NO. 36

校長 白水 聡

ふれあいデー

11月22日（金）の朝は、子供たちの登校してくる時刻も早く、あいさつのテンションも高く、釣り竿を抱えて登校する子もいるなど、普段とは違う朝になりました。

150周年記念行事の一環として、今年度は「ふれあいデー」と称して秋の遠足を企画してみました。学級・学年の親睦を深めること、先生と子供とのつながりを深めることを目的としていたと考えていましたが、6年生は保護者の方々も参加するなど、取組の広がりが見られたことはありがたいことでした。参加された保護者の方は「よい思い出づくりの機会になった。」と話されていましたが、音琴までの遠足はさすがに疲れたことでしょう…。



1年生はシーサイド公園へ、2年生はJRを利用して川棚の城山公園へ、3年生は森〇〇 章さんのみかん畑見学と児童体育館でのボッチャ体験、4年生はJRを利用して新大村駅の見学と池田湖公園へ、5年生はやすらぎの里への鍛錬遠足、6年生は音琴緑地公園へ（魚釣りも可）というバラエティに富んだ取組になりました。

とてもよい天候で、子供たちもののびのびと活動していました。中には、お弁当を自分で作ってきたという子もあり、感心しました。

私はリアム先生と車で回って各学年の様子を見に行きました。2年生の目的地に間に合わなかったのは残念でしたが、道中、いろんな話ができて楽しいひとときが過ごせました。

150周年記念の取組でしたが、また来年につなげる価値のある「ふれあいデー」でした。

授業参観・懇談会

右の写真は11月28日の授業参観で行った、6年生の「いのちの授業」の様子です。福岡県の寺〇〇子先生（助産師）とリモートでつながり、ご講演いただきました。親子のふれあいの時間もあり、大変和やかな時間になりました。

2年生は、スマホやゲームとのつきあい方について、メディア安全指導員の久〇〇美様のお話を聞くという授業参観でした。親子で学ぶ必要がある内容だと思いました。このような取組が子供たちの日々の生活改善につながればと考えます。ご家庭で話し合うきっかけになれば幸いです。



この日の授業参観、懇談会には**のべ200名**の保護者の方々にお越しいただきました。全校一斉に行いましたので、ゆっくりご覧いただけなかった保護者の方もおられたことでしょう…。学年の日程を分けて行うことも検討していますが、何日もお仕事を休めないという方もおられるようです。ご理解ください。**次回は2月20日（火）**に予定しています。たくさんの方に見ていただくことで、子供たちの緊張感も高まり、頑張ろうとする姿も数多く見られます。

万障お繰り合わせの上、多数ご参観いただきますようよろしくお願いいたします。